

特殊詐欺事件の発生について

1 届出日
令和 7 年11月14日（金）

2 発生日
令和 7 年11月13日（木）

3 被害金
現金合計94万円

4 被害者
岩出市居住の40代男性

5 状況

令和 7 年11月13日、被害者のスマートフォンに警察官を騙る人物から電話があり、「ルフィー事件の捜査を進める中であなた名義のキャッシュカードを押収しています。その口座に現金が振り込まれ総額6, 000万円の被害が出ています。あなたの家や会社を捜索したりあなたの身柄を拘束される可能性があります。」などと言われました。

被害者は、捜索や身柄の拘束という言葉に動揺し、相手の言ったことが本当であると思ひ込み会話を続けているとビデオ通話に切り替わり、「あなたに逮捕状が出ている。逮捕を免れるためには、検事と話をしてください。」などと言われました。

その後、検察官を騙る人物とビデオ通話が切り替わり、「あなたの預貯金を調べます。紙幣の番号で犯罪に関係あるかどうかわかります。預貯金を一時的に預かって調べた後、事件に関係なければ返却します。」などと言われ、インターネットバンキングにより相手が指定する口座へ2回に分けて、現金合計94万円を振り込みました。

その後、被害者が同僚に相談したところ、詐欺に遭っているのではないかとわれ、本日、当署に被害を届け出たものです。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24時間）しています。

警察官を騙る詐欺が多発しています。警察官が「資金調査」などを理由にお金を振り込ませたり、お金を回収したりすることは絶対にありません。

そのような電話があれば、詐欺を疑って、すぐにちょっと確認電話にて確認してください。